

地域計画

策定年月日	令和7年3月13日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	焼津市 (22212)
地域名 (地域内農業集落名)	東益津地区 (策牛・関方・方ノ上・坂本・高崎・吉津・花沢・野秋・小浜・元小浜・浜1・浜2・浜3・浜4・浜5・岡当目・中里・石脇上・石脇下)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	315.5 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	237.4 ha
② 田の面積	68.9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	168.5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.7 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	39.3 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	83.0 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	7.9 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

・平坦地に位置する農地と山間地(高草山)に位置する農地で構成された地区である。平坦地においては基盤整備により、農地の区画整理や、用排水路、農道の整備が行なわれているが、一部狭小道路が存在している。また、高草山においては県営畑地帯総合整備事業により、農道等の整備が行なわれている。

・高草山では農地の維持管理が難しく原野化している農地が見られる。また、農業用施設等の老朽化が問題となっている。

・高草山における耕作放棄地の増加により、イノシシ等による農産物の被害が発生している。

・営農者が高齢化してきており、後継者がいない農地の活用が問題である。

・多面的機能支払い交付金を活用し、方ノ上美農里会が、地域の草刈りや泥上げを行い、用水路等施設の保全に努めている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・平坦地にある水田は耕土が深いことから、水稻以外の作物の栽培は難しい。今後は、地域の中心となる経営体のうち、土地利用型で規模拡大を目指す農業者に対して、農地の貸し出しをさらに進めるとともに、大区画化を行ったうえでICTを利用した水管理システムやドローンなどの先進技術を利用したスマート農業に取り組んでいく。

・高草山については、農家の高齢化が進む中で、急傾斜地での規模拡大や機械化、近代化の条件には恵まれず、荒廃化が進んでいる。柑橘類については優良品種への転換や、広域選果場を整備し、安定した品質での出荷を目指す。

・水田の活用については、地域の中心となる農業者の拡大希望について農業者間の調整を図りながら集約を進める。またその調整の中で地域外の参入者による農地利用を検討していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針					
・平坦部では圃場整備が完了し、主に水稻が栽培されているが、低湿地帯で耕土が深く、水稻以外の農作物には適していない。また、区画の面積も小さいため、高機能機械等による省力化が進んでいない。このため、農地中間管理事業等の活用により、認定農業者等に対する農地の集積・集約化を促進し、農地としての効率的な利用と経営規模の安定化を推進する。 ・山間部で茶やみかんが生産されているが、急傾斜地で小規模に分散しており、荒廃が進んでいる。このため、農地利用が困難であれば非農地化し、新たな利用方法を検討する。					
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標					
現状の集積率	11.6	%	将来の目標とする集積率	30.8	%
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標					
・認定農業者等への農地の集積・集約化を積極的に促進し、農地としての効率的な利用を図る。					

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
・農地が面的にまとまりのある形で権利設定されるよう、農地中間管理事業等を推進する。また、農用地利用現況図等の作成及び提供を行うことなどで、担い手間における話し合いを促し、農地の交換等を含めた農地の集団化を促進する。 ・水田の活用については地域の中心となる農業者の拡大希望について農業者間の調整を図りながら集約を進めていく、またそのような調整の中で地域外の参入者による農地利用を検討していく。 ・地域の中心となる農業者が借りることができない小規模で非効率な農地については多様な担い手の育成を図りつつ農地とのマッチングを行っていく。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
・新たに貸出しを希望する農地については農地中間管理機構を活用して利用権設定をしていくことで、再配分による農地交換などをしやすくしていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
・担い手への集積集約化が進むエリアについては補助金等を活用し、施設改修や農地の大区画化などの取組ができるよう検討していく。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
・狭小・不整形など、条件の悪い農地についても耕作が継続されるように半農半Xや定年退職後の就農者の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
・民間事業者が実施する農業支援サービス（畦畔等の草刈り、ドローンによる防除等）を活用して、農業者の負担の分散化を図る。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☒ ④畑地化・輸出等	☒ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
・地域による鳥獣被害対策にとりくみ、連絡網の整備や新たな捕獲人材を募集し、地域で育成していく。 ・自然環境の保全に資する生産方式の導入に取り組む。 ・集約化したほ場に対し、作業の効率化を目指しスマート農機の導入を促進する。 ・柑橘類について選果場を整備し、安定した品質での出荷を目指す。 ・水稻以外の農業の可能性を模索検討していく。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	(目標年度: 令和16年度)				
					経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	31経営体		39.30 ha	ha		39.30 ha	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	(有)めぐみ自動車販売	草刈り・防除	水稻等
2	(株)アースグリーンファーム	草刈り等	

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和16年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者		稲作	0.04 ha	ha	稲作	0.04 ha	ha	20	
2	利用者		露地野菜	0.10 ha	ha	露地野菜	0.10 ha	ha	7	
3	利用者		稲作	0.58 ha	ha	稲作	0.58 ha	ha	15	
4	認農		複合経営	6.29 ha	ha	複合経営	6.29 ha	ha	6	
5	認農		複合経営	1.28 ha	ha	複合経営	1.28 ha	ha	5	
6	利用者		茶	0.98 ha	ha	茶	0.98 ha	ha	10	
7	認農		稲作	11.58 ha	ha	稲作	11.58 ha	ha	1	
8	利用者		果樹	0.74 ha	ha	果樹	0.74 ha	ha	21	
9	利用者		果樹	0.90 ha	ha	果樹	0.90 ha	ha	4	
10	認農		複合経営	1.11 ha	ha	複合経営	1.11 ha	ha	19	
11	利用者		果樹	0.72 ha	ha	果樹	0.72 ha	ha	22	
12	利用者		果樹	1.40 ha	ha	果樹	1.40 ha	ha	23	
13	利用者		果樹	0.92 ha	ha	果樹	0.92 ha	ha	24	
14	利用者		果樹	0.62 ha	ha	果樹	0.62 ha	ha	25	
15	利用者		複合経営	0.10 ha	ha	複合経営	0.10 ha	ha	16	
16	利用者		果樹	1.03 ha	ha	果樹	1.03 ha	ha	26	
17	認農		複合経営	0.89 ha	ha	複合経営	0.89 ha	ha	14	
18	認農		稲作	5.93 ha	ha	稲作	5.93 ha	ha	2	
19	利用者		稲作	0.15 ha	ha	稲作	0.15 ha	ha	30	
20	認就		露地野菜	0.17 ha	ha	露地野菜	0.17 ha	ha	17	
21	利用者		稲作	0.12 ha	ha	稲作	0.12 ha	ha	18	
22	利用者		稲作	0.28 ha	ha	稲作	0.28 ha	ha	3	
23	利用者		稲作	0.45 ha	ha	稲作	0.45 ha	ha	13	
24	利用者		果樹	1.45 ha	ha	果樹	1.45 ha	ha	28	
25	認農		稲作	0.19 ha	ha	稲作	0.19 ha	ha	12	
26	利用者		果樹	0.26 ha	ha	果樹	0.26 ha	ha	27	
27	利用者		稲作	0.21 ha	ha	稲作	0.21 ha	ha	8	
28	認農		施設野菜	0.61 ha	ha	施設野菜	0.61 ha	ha	29	
29	利用者		稲作	0.28 ha	ha	稲作	0.28 ha	ha	11	
30	利用者		さかき	0.13 ha	ha	さかき	0.13 ha	ha	31	
31	利用者		稲作	0.71 ha	ha	稲作	0.71 ha	ha	9	
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		

目標地図【東益津地区】

凡例

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫
- ⑬
- ⑭
- ⑮
- ⑯
- ⑰
- ⑱
- ⑲
- ⑳
- ㉑
- ㉒
- ㉓
- ㉔
- ㉕
- ㉖
- ㉗
- ㉘
- ㉙
- ㉚
- ㉛

自作農等【調整中】